

D-1 学習の成果

(1) 学習の成果

確かな学力をつけるためには、子ども達に理科的な物の見方、考え方を育むこと大切となる。特にこの単元では4つの点を重視取り組んだ。子ども達の育ちはまだまだではあるが、何らかの成果があったのではと考える。

- ①本単元では物を比較していく力を育成していくために単元構成を工夫し、動物と比較しながら植物を見ていくことに心がけた。この事により、既習学習と関係づけて実験方法を考え、問題を解決していく事が出来るようになっていったと考える。
- ②多面的な観察をするために、ワークシート等を活用したりした。このことで、理科的な観察の視点などが明らかになり、観察力の向上に役立ったのではないかと考える。また、再観察させていくことにより、自分が今まで見逃していた事実に気づき、多面的な観察方法が多少ではあるが身に付いていった。
- ③次レベルごとに素材を工夫して提示していった。このことにより、ジャガイモ及び身近な植物の働きを総合的に実感することができた。
- ④体験活動を重視し、一人一実験（自力解決）を心がけた。このことにより、子ども達一人ひとりの実験技能が習熟し、見通しをもちながら追究活動していく力が身に付いていったのではないかと考える。